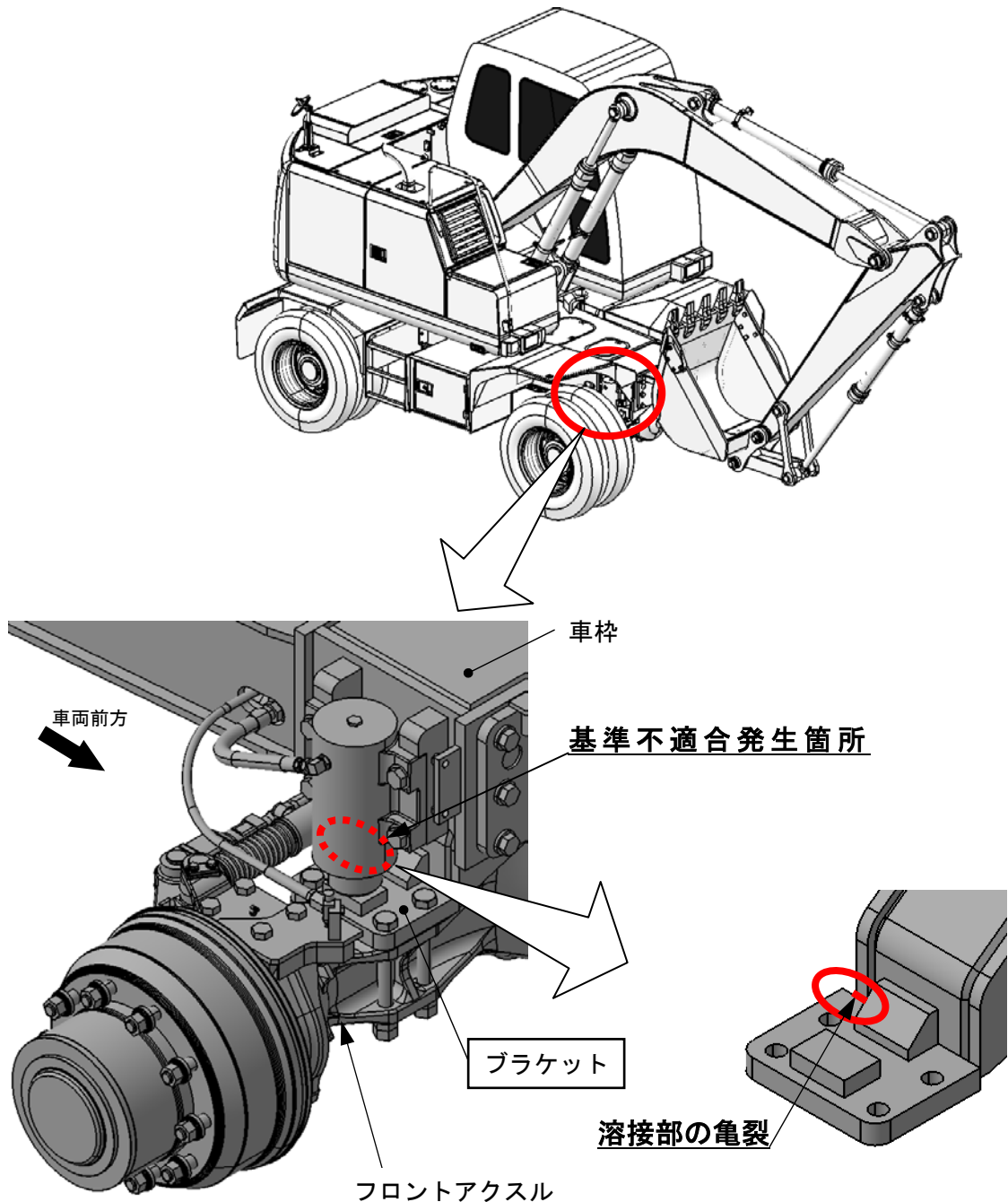


改善箇所説明図②



フロントアクスル固定ブラケットにおいて、溶接方法が不適切なため強度が不足しており、掘削作業時に亀裂が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、走行時にフロントアクスルが脱落し、走行不能になるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該ブラケットの溶接部を点検し、亀裂のあるものは補修した上で追加溶接を行い、亀裂のないものは追加溶接を行う。

注：□ は補修部品を示す。

識別：ブラケットへの追加溶接の有無により識別する。